

私たちの取り組み

●金属容器を通じて、お客様や社会から信用されるモノ作りをめざします

●再資源循環型容器として採用された深型キャップ

深型キャップ（RDP型）は、キャップハイトが高く握りやすい形状で、キャップ側面へのデザインも可能です。63φキャップに加え、53φキャップも商品化しました。

●33MOCシリーズに 新商品を追加

シルバー、ゴールドに加え、「黒艶消し」、木目調「WOOD」を商品化しました。
今後もバリエーションを増やして参ります。

●内部品質監査の実施

2024年度は第31回内部監査を6月に、第32回内部監査を12月に長崎工場、福岡工場で実施しました。



●社員が働きやすい職場環境をつくり、成長・挑戦する人材を育成、支援します

●ランチ会によるコミュニケーションの活性化

毎月、ランチ会を実施していますがメンバーを誕生月、氏名の五十音順、所属エリア別等、入れ替えながらコミュニケーションを楽しんでいます。会社からのプレゼントは、お取引先様の瓶詰商品です。

●健康増進に向けた取り組み

2022年度から従業員全員が健康目標を掲げ取り組みを開始しました。健康目標は食堂に掲示しています。2022年9月1日に「ながさき健康経営推進事業所」として認定されました。

●定期健康診断の実施

2024年度は長崎工場、福岡工場とも5月に、従業員を対象に医療法人による巡回検診を受診しました。

●インフルエンザ予防接種の実施

毎年11月に長崎工場では、従業員の希望者全員が当社産業医によるインフルエンザの集団予防接種を受けています。

●スポーツ交流会を実施

2023年度から従業員の有志によるソフトバレーボールやバドミントンなど、スポーツ交流会を実施しています。

●業務改善提案の表彰

全従業員が参加する月例会では、作業性や品質向上など従業員からの改善提案について表彰を行っています。

●「社内アイデアキャンペーン」の実施

8回目となったアイデアキャンペーンには、従業員から製品やサービスについてのアイデアが提案されました。アイデアをもとに試作キャップを作成し、お客様のご意見を伺っています。

●慰安旅行の実施

長崎工場では、2024年11月に従業員へアンケートをとり、その結果ホテルでの食事会を開催しました。長崎工場従業員の約6割が参加し、業務以外でもコミュニケーションをとり、親睦を深めています。



●地球環境に配慮し、地域活動を通じて人と地球の豊かさをつくります

●ペーパーレス化の推進

当社では紙の使用、文書の保管や管理方法等について見直しを継続していますが、2023年度からは給与明細のWEB化を実施、2024年度からは請求書の電子化・社会保険関係の電子申請にも取り組んでいます。

●献血活動への協力

毎年2回 日本赤十字社の献血バスが来場し、従業員が献血に協力しています。

●避難・防災訓練の実施

長崎工場では、毎年12月に全従業員による避難、防災訓練と自衛消防団による放水訓練を実施しています。

●諫早市・消防防災活動への参加

2021年に諫早市から社員が参加する消防団員活動への支援企業として感謝状をいただきました。2025年1月10日の出初式には、本明川での分団による一斉放水に、当社の社員も団員として参加しました。

●災害義援金活動への協力

「令和6年石川県能登半島地震」による被災地の方々の支援のため、日本赤十字社を通じ災害義援金を寄付いたしました。

●地域交流

・2022年10月23日に諫早市のアエル中央商店街で「IN いさはやエコフェスタ」が開催され、当社からも従業員が持ち寄った食品や日用品をフードドライブ活動に寄付しました。

・2024年度は、当社が立地する諫早中核工業団地の清掃活動（年7回）やソフトバレーボール大会・ボウリング大会・ファミリーウォーキング大会に参加しました。

・2022年4月から社内の自動販売機横にペットボトルのキャップ回収箱を設置しました。集めたキャップは海野清掃産業様の取り組むエコキャップ運動に提供しております。

・様々な地域行事へ協賛を行い、企業として地域行事に参加しています。

※2024年度主な協賛行事一覧

長崎工場：いさはや万灯川まつり、のんのご諫早まつり 福岡工場：溝口龍門神社千燈明祭、ちっご祭、九州プロレス筑後大会

